

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人創和会

目 次

【各部署の年度報告】

地域密着型特別養護老人ホーム	2
通所介護事業（デイサービス）	4
訪問介護事業（ヘルパーステーション）	6
居宅介護支援事業（ケアマネジメントセンター）	9
グループホーム	1 2
看護グループ	1 5
総務管理課（法人本部事務局）	1 6

各部署の年度報告

地域密着型特別養護老人ホーム

令和4年度事業実績

1.部門経営の安定化

(方針1) 入居率の安定

(実績1)今年度はコロナ感染症でクラスターが発生し、6月～7月にかけてご入居者6名の方々が入院され、入居率は目標の99%に届かず97.7%でした。

(方針2) 重度要介護高齢者の積極的なご入居受け入れ態勢の確保

(実績2) 職員の採用、定着に苦戦し、情報共有しながらご入居の受け入れ態勢を確保するのに厳しい状況が続きました。

(方針3) 介護報酬改定に伴う加算の見直し

(実績3) ベースアップ等支援加算を新たに算定しました。

2.介護職員等の体制確保

(方針1) ユニットケアの実践に必要な人材確保

(実績1) 西嶋理事長、総務管理課の協力を得ながら、なかなか採用に至らない介護職員以外に、新たに介護助手職員を採用し、業務の見直しに努めました。

(方針2) 職員教育と介護実践基盤の構築

(実績2) 直接雇用での介護職員の採用は1名に留まり、不足分を派遣職員に頼らざるを得ませんでした。しかし、派遣職員も研修しても独り立ち出来る方が少なく、安定した人材確保に非常に悩まされた一年でした。

(方針3) ミーティング等における意見交換しやすい環境づくり

(実績3) 各ユニット内でのミーティングの他に、看取り中のカンファレンスなどで多職種連携を図るなどの環境を作り、意見交換を行いました。

(方針4) 介護ロボットの導入

(実績4) 導入の意向はありますが、今年度は検討まで至りませんでした。

3.介護の質の向上

(方針1) ユニット内ミーティング

(実績1) 毎月、各ユニット内でのミーティングの時間を確保し情報共有に努めました。

(方針2) リスクマネジメントの徹底

(実績2) 良く起こるヒヤリ・ハットは、標語を作成し再確認する機会を作りました。

(方針3) 特養研修会の企画

(実績3) 虐待防止研修は実施できましたが、ユニットケア研修などの計画していた一部の研修は行えませんでした。

(方針4) ご入居者お一人おひとりに合わせた介護の実践

(実績4) ご入居者お一人おひとりの24時間シートを定期的に見直し、更新することが出来ませんでした。

(方針5) ご入居者の社会参加機会の確保

(実績5) コロナ感染症が落ち着き、地域ボランティアの受け入れを少しずつ開始しました。

4.全体総括

今年度は6月に6名のご入居者が入院され空室となる事態となり、その月の居室稼働率は91.3%と目標を大きく下回りました。年度の後半にはお看取り後の退去が6名、骨折で入院された方が1名あり、目標の年間稼働率には届きませんでした。一方、3月からはコロナ禍で受け入れを控えていたショートステイを、入居を視野に入れる事を前提に再開しました。何より新型コロナウイルス感染症対策に追われる年となりましたが、今年度はホーム全体で感染症対策をより強化し、同時に平常時に行う対策を具体的に見直しながら日々の業務に努めた一年でした。

令和4年度 特別養護老人ホーム事業実績（収入・稼働率等） （単位）千円

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
前年度 収入実績		9,845	9,704	10,328	9,733	10,037	9,800	10,000	9,303	9,921	10,793	8,898	10,122	118,484
収入予算		9,794	10,064	9,794	10,064	10,064	9,794	10,064	9,794	9,980	9,924	9,650	10,014	119,000
収入実績		9,853	10,162	9,182	9,793	9,800	9,281	11,087	8,922	10,487	9,748	8,767	10,183	117,265
達成率		100.6%	101.0%	93.8%	97.3%	97.4%	94.8%	110.2%	91.1%	105.1%	98.2%	90.8%	101.7%	98.5%
四 半 期	予算	29,652			29,922			29,838			29,588			119,000
	実績	29,197			28,874			30,496			28,698			117,265
	達成率	98.5%			96.5%			102.2%			97.0%			98.5%
居室数		600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	560	620	7300
稼働居室		600	620	548	597	600	599	620	600	620	592	541	598	7135
稼働率		100.0%	100.0%	91.3%	96.3%	96.8%	99.8%	100.0%	100.0%	100.0%	95.5%	96.6%	96.5%	97.7%
四 半 期	居室	1820			1840			1840			1800			7300
	稼働居室	1768			1796			1840			1731			7135
	稼働率	97.1%			97.6%			100.0%			96.2%			97.7%
入居者数		0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	3人
退居者数		0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	3	6人

通所介護事業（デイサービス）

1, 令和4年度活動実績

介護事業の充実

① 通所介護事業の継続

【実績】 令和4年度も前年に引き続き、デイサービスの新規ご利用者の確保を最優先課題に掲げ取り組んで参りました。その為に、既存のご利用者にご利用日数増回などの提案、また各ケアマネジャーと定期的に連絡を取りながら、空き状況やエリアの確認などを伝え新規利用者の確保に努めました。しかしながら新規のご利用者の問い合わせ自体が減少したこともあり、前年度比で利用者数は減少しました。

i) ケアセンター成瀬では現状での体制で営業を続ける旨を居宅介護支援事業所に連絡し、併せて取り組んでいる感染対策状況を伝えました。

新規見学希望をお受けした際は、コロナ禍でもあり短い時間で予防に努めながら受入対応し新規利用者確保の一環として実施してまいりました。

ii) スタッフの統一したケアが出来るように、常勤ミーティングを業務終了後に行ない業務改善に繋げていきました。

またコロナ禍で、外部からのボランティア来訪が無い中、ご利用者に楽しんで頂くために、各種イベントを企画し実施致しました。

iii) 新型コロナウイルス感染症予防の取り組みは継続し、行政からの情報や感染対策委員会などで対策を確認しながら運営してまいりました。

ご利用者には、マスクの着用、迎え前の検温、ご家族の体調の申告等をお願いしました。ワクチン接種者の確認を務めました。

デイサービス内では、職員の体調管理や業務に就く際の衛生対策、マスク、ディスポグローブの着用を行いました。

ご利用者には食事以外の時間のマスク着用、密を回避する座席の配置、送迎車両の定員数や時間帯などの調整、趣味活動では縮小や一部中止の協力をお願いしています。ご利用者の中にはケアセンター成瀬デイサービスには趣味活動を楽しみに来所されている方が多くいますので、趣味活動を支えるボランティアの方々の縮小にあっても、スタッフにより季節の作品の作成やおとなの学校の活用でサービス提供中の時間を充実して過ごせる工夫を行いました。

② 社会貢献

【実績】

成瀬台小学校へ赴き「お年寄りのことについて理解を深める。」をテーマに講話をしました。同小学校5年生の交流体験は中止となりました。

2, 令和4年度収入

一般型通所介護事業所（総合事業を含む。）

86,392千円 対予算比 86.3%

令和4年度デイサービス利用実績

1. 令和4年度 利用者換算人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計	月平均
一般型	788	771	776	769	741	773	708	719	744	657	695	719	8860	738
認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 令和4年度 入浴サービス利用者曜日別人数

	月	火	水	木	金	土	平均
人数(名)	11	11	10	12	11	10	10.8

3. 令和4年度 学習療法利用者人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計	月平均
人数(名)	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	115	9.6
増加人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
減少人数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0.2

4. 令和4年度 新規・終了利用者数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		年間合計	
	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了
一般	1	5	3	4	2	0	0	2	1	0	3	1	28	28
認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合事業	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	1
合計	2	5	4	4	2	0	0	2	2	0	3	1	33	29
	10月		11月		12月		1月		2月		3月		月平均	
	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了	新規	終了
一般	4	2	5	2	0	2	3	7	3	2	3	1	2.33	2.33
認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合事業	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0.42	0.08
合計	4	2	5	2	0	2	4	7	3	2	4	2	20	17

5. 令和4年度 実習生(体験学習)受入れ及びボランティア活動人数(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
北里大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昭和薬科大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
町田福祉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成瀬台中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各種ボラ	78	74	70	72	70	78	74	78	86	72	68	72	892	74
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	78	74	70	72	70	78	74	78	86	72	68	72	892	74

6. 令和4年度 収入実績

単位：千円

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
一般	R3実績	7,462	6,782	7,761	8,219	7,610	7,483	8,370	8,029	8,090	7,312	7,223	8,013	92,354
	R4予算	8,375	8,375	8,375	8,375	8,275	8,374	8,374	8,374	8,374	8,274	8,174	8,374	100,093
	R4実績	7,686	7,164	7,448	7,489	7,171	7,583	6,657	6,988	7,408	6,264	6,732	7,802	86,392
	対前年比	103.0%	105.6%	96.0%	91.1%	94.2%	101.3%	79.5%	87.0%	91.6%	85.7%	93.2%	97.4%	93.5%
	対予算比	91.8%	85.5%	88.9%	89.4%	86.7%	90.6%	79.5%	83.4%	88.5%	75.7%	82.4%	93.2%	86.3%

訪問介護事業部（ヘルパーステーション）

1、令和4年度事業実績

（1）訪問介護・日常生活支援総合事業

月平均173名の利用で、利用時間は月平均1570時間となり、昨年度と比較し、利用者約3名・派遣時間は約15時間減少しました。

今年度も新型コロナウイルス感染予防対策と、利用者、職員（同居家族）の陽性者、または濃厚接触者となった場合の対応に追われた1年でした。

（2）居宅介護・重度訪問介護（障がい福祉サービス）

居宅介護の利用者は月平均で約8名、重度訪問介護の利用者は昨年同様1名でした。利用時間は月平均126.3時間で、昨年より11.8時間減少しました。

今年度も報酬単価の高い介護保険サービスの新規利用者を優先し、障がい福祉サービスの新規受け入れはなしで現状維持としました。

（3）制度外訪問介護

昨年より1名多く、毎月平均19名の利用がありました。時間数は月平均45時間で、昨年同様の提供時間となりました。新型コロナウイルス感染が続き、通院付き添いの依頼の減少が続きました。

2、事業総括

1（方針）利用者のニーズに合った満足していただけるサービスの提供。

【実績】

利用者ニーズに合ったサービスの提供をできるよう、スキルの維持、向上に努め、今年度も以下の各種研修を受講しました

また、ターミナルケアも可能な限り受け入れ、チームケアでサービスの提供を行いました。

（1）全体研修（日付は開催日）

①「記録の意義と書き方」6/15、18:00～19:00、26名参加

②「認知症ケア」11/18、18:00～19:00、18名参加

③「虐待防止研修」2/22、18:00～19:00、24名参加

（2）部門内研修

①「BCP研修」4/26、②「人材確保について」6/21、③「人権・コンプライアンス研修」6/23、④「介護中上級研修」7/6、⑤「障害者虐待防止・権利擁護」9/5、13、⑥「高齢者虐待」9/22、11/16、⑦「BCP計画研修」3/28、に参加。

全体研修開催においてはコロナ禍ではありましたが、感染対策を行い、短時間（60分）での開催とし3回実施する事ができました。

6月の「記録の書き方と意義」に参加したヘルパーからは、これまで「『特にお変わりありません』などのシンプルな報告をしていたが、今後はサービスを提供しながら、利用者のご様子も意識的に見るようにしたい。」との業務改善のきっかけとなる感想が上がりました。

2 (方針) 経営の安定化。

【実績】

特定事業所加算Ⅱの取得を目標に掲げましたが、取得に必要な「全ヘルパー等への個別の研修計画の作成・実施」、「利用者に関する情報伝達、技術指導を目的とした会議の定期的な開催」の体制要件を整える準備が出来ず見送りになりました。

そこを補うためにも、新規利用者の受け入れを柔軟に対応しました。

昨年と比べると月平均の利用者数、活動時間も減少しましたが、ターミナルケアで2人体制の身体介護や、毎日型に増回したケースなどあり昨年同等の実績で終わられました。

3 (方針) 地域貢献。

【実績】

自宅で看取り介護をされるご家族に対して、ヘルパーの訪問時以外の時間帯でも、オムツ交換の手順や、食事介助時のベッドでの体の位置などご家族で対応ができる様にお伝え致しました。高齢者支援センターと連携して地域住民向けの介護技術研修会の開催には至りませんでした。

全体総括

今年度も新型コロナウイルス感染が継続し、利用者、職員の感染者や濃厚接触者への対応に時間を費やした1年でした。介護職員の新規登録が少ない中でも、内勤のスタッフが2名増員でき、現在14名(登録ヘルパーは35名)で稼働出来ていることは、ヘルパーステーションの安定した運営に繋がりました。

今後も介護を必要とする利用者は増え介護職員不足で、どの事業所も新規受け入れが厳しくなってくると思いますが、「出来るサービスを丁寧に」を心掛け今後もより良いサービス提供をしていきたいと思っています。

令和4度ヘルパーステーション利用実績

別表1 介護保険

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総利用者数	R3年度	170	170	177	174	176	176	177	182	183	176	174	177	2,112
	R4年度	181	183	178	178	175	180	180	174	167	162	159	161	2,078
要介護者数	R3年度	115	113	119	116	119	117	118	119	119	114	113	115	1,397
	R4年度	118	119	114	116	117	122	123	114	109	105	103	107	1,367
要介護 法人内CM	R3年度	36	35	35	37	37	38	40	40	39	36	32	33	438
	R4年度	33	33	32	31	32	36	43	42	39	35	35	36	427
要介護 法人外CM	R3年度	79	78	84	79	82	79	78	79	80	78	81	82	959
	R4年度	85	86	82	85	85	86	80	72	70	70	68	71	940
要支援者数	R3年度	55	57	58	58	57	59	59	63	64	62	61	62	715
	R4年度	63	64	64	62	58	58	57	60	58	57	56	54	711
新規 利用者数	R3年度	3	3	8	6	4	7	5	6	6	5	3	6	62
	R4年度	5	4	4	2	1	5	0	5	4	3	3	3	39
派遣時間	R3年度	1,505	1,482	1,605	1,653	1,643	1,615	1,635	1,662	1,678	1,419	1,487	1,640	19,024
	R4年度	1,643	1,632	1,624	1,629	1,629	1,617	1,568	1,618	1,623	1,291	1,393	1,568	18,835
登録ヘルパー 活動人数	R3年度	38	38	39	38	38	38	37	38	39	38	38	37	456
	R4年度	36	35	34	35	35	35	35	35	35	35	35	35	420

別表2 障がい

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護 利用者数	R3年度	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	102
	R4年度	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
重度訪問 利用者数	R3年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	R4年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
移動支援 利用者数	R3年度	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	5
	R4年度	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	7
派遣時間	R3年度	147.8	159	152	149.5	149.5	139	134	141.3	129.6	123.3	99.2	134.1	1658.3
	R4年度	135.8	164.5	138.5	121.7	126.1	123.77	113.3	121.2	102.6	118.7	112.8	138	1516.97

別表3 制度外

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
派遣時間	R3年度	42	46.5	44.5	42	46.5	47	44	41	52	38.5	45.5	55.5	545
	R4年度	54.5	47	56.5	42	35.5	36.5	51	65	50	29.5	29.5	43	540
利用者数	R3年度	20	18	18	17	17	16	16	16	19	15	23	20	215
	R4年度	24	18	21	18	18	17	24	22	22	14	14	18	230

別表4 介護保険(制度外含む)

単位:千円

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総収入	R3年度	6,258	6,667	6,987	7,155	7,397	6,754	7,321	7,539	7,602	6,444	6,589	7,279	83,992
	R4年度	7,359	7,176	7,111	7,323	7,023	7,525	7,231	6,967	7,568	6,233	6,658	7,125	85,299

別表5 実習生受け入れ

単位:人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
町田福祉保育専門学校														0
北里大学医学部														0

居宅介護支援事業（ケアマネジメントセンター）

1、活動方針

住み慣れた地域・環境でご利用者のご希望や状態をふまえ、できる限り安心して、望む生活が送られるよう、新たなつながりや生きがいを生活の中に見つけていただけるようなケアマネジメントをしていきます。そのために、職員は常に専門知識を学び、最新で必要な情報の収集をして、より良質で公正・中立なケアプランを作成し、ご利用者やご家族の気持ちの支えとなれるような事業所作りを目指します。

「感染症や災害への対応力強化」「地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・重度化防止の取り組みの推進」に即していけるよう、日頃から、地域の方々との関係の構築、また、高齢者支援センターや地域の医療機関との連携もより密に行い、多様化したニーズに応えていけるよう事業所として取り組んでいきます。

2、基本方針

(1)ケアマネジメントの質の向上に努めていきます。

【計画】

- 1、町田市ケアマネジャー連絡会や町田市及び町田市介護人材開発センター、東京都主催の研修等の中から、各ケアマネジャーの意向をもとに、事業所・個人単位で計画を立案し、研修を行っていきます。
- 2、各自が研修で得た知識等を、部内で伝達・共有し、全体のケアマネジメントの質の向上に努めていきます。
- 3、主任介護支援専門員協議会の活動にも参加し、最新の介護保険情報等を共有しながら、ご利用者にも情報を提供していきます。

【実績】

- 1、町田市ケアマネジャー連絡会、町田市介護人材センター主催やサービス事業所主催のコンパクトな研修も受講し、各ケアマネジャー4回以上、研修に参加しました。また、今年度は、介護支援専門員更新研修1名、主任介護支援専門員更新研修1名受講し、修了しました。（リモートでの更新研修でした）
- 2、各自がそれぞれ研修で得た知識や更新研修等で得られた最新情報等を共有し、知識を広めました。今年度は、ケアマネジメント勉強会にも提出者として参加し、リ・アセスメント支援シートやケアプラン作成の考え方等、部署内で学ぶことが出来ました。
- 3、主任介護支援専門員協議会の各部会の活動に参加し、その都度、得た情報を共有し、ケアマネジメント勉強会のアドバイザー、ファシリテーター、支援者としてかかわりました。

(2)ケアプラン担当件数や業務の効率化について

【計画】

- 1、特定事業所Ⅱ（407単位）の加算取得事業所として運営していきます。
- 2、個々のご利用者のケアマネジメントの質を確保するため、法令遵守しつつ、「居宅介護支援費Ⅰ」の範囲でご利用者をお受けします。常勤換算一人当たり35件程度を目標としていきます。高齢者支援センターや近隣の病院等、連携・フィードバックを行い、より良い関係作りを構築していきます。

- 3, ICT等の環境整備を行い、ご利用者へ分かりやすい説明や作業効率をあげること、また、BCPを踏まえ、リモートワークに対応できる体制を整えていきます。

【実績】

- 1, 今年度も特定事業所加算Ⅱを継続して取得し、運営することができました。
- 2, 今年度は、年度当初4月から新任ケアマネジャーを迎え、収入目標は達成できずになりました。その後10月に他の居宅介護支援事業所より10件位紹介ケースを受け、収入目標に近づきましたが、1月に入りケアマネジャー1名が認定調査員専任となり、実質ケアマネジャーの人員は減少、それに伴い減収となりました。
新規利用実績は、要介護70件、要支援4件。終了利用者60件。利用実績件数は、月平均 要支援16件。要介護156件。専任ケアマネジャー（管理者…0.8換算）一人当たり31.5件。目標は達成できませんでした。また、下半期は、ケアマネジャーが1名減になりましたが、それまでケアマネジャー全員が担当していた認定調査業務を、認定調査担当職員に集約させたことで、業務の効率化が図れその効果がみられています。
- 3, パソコンの買い替えに伴い、作業効率があがり、また、アセスメントや支援経過等、既存のソフトを活用し、リモートワークがスムーズに行えるようになりました。認定調査票の電送化に伴い、認定までの時間短縮、業務の効率化が図れました。

(3)地域への貢献と社会福祉法人としての取り組みについて

【計画】

- 1, 地域ケア会議や地域支え合い会議などに参加し、地域の専門職や住民の方との連携をし、地域での役割を担っていきます。また広報誌「けあなる」において、地域の方に有益な情報を発信していきます。
- 2, 特定事業所Ⅱの取得事業所として、東京都介護支援専門員実務研修機関として介護支援専門員の育成を担っていくとともに、事業所の質の向上にもつなげていきます。
- 3, 災害時等の運営継続を検討し、BCPの作成をしていき、地域のご利用者が不安なく日常生活に近い生活が継続できるよう努めていきます。

【実績】

- 1, コロナ禍ということもあり、参加型の地域ケア会議等には参加することはできませんでした。
- 2, 東京都介護支援専門員実務研修として、2月に1名受け入れ、育成と共に、事業所内の質の向上につなげました
- 3, BCPは作成途中になっています。次年度、完成に向け引き続き着手していきます。

令和4年度 ケアマネジメントセンター成瀬、実績

1, 収入

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
前年実績	2,656	2,627	2,840	2,855	2,920	3,057	2,973	3,020	3,041	2,727	2,705	2,770	34,191
収入予算	2,928	2,935	2,955	3,033	3,033	3,033	3,031	3,031	3,025	3,025	2,994	2,994	36,017
収入実績	2,735	2,712	2,747	2,732	2,799	2,979	3,151	3,073	2,948	3,030	2,879	3,136	34,921
達成率(月次)	93.4%	92.4%	93.0%	90.1%	92.3%	98.2%	104.1%	101.4%	97.4%	98.9%	98.7%	99.2%	97.0%

2, プラン数、認定調査数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護プラン作成件数	145	148	151	151	153	157	169	169	161	160	156	156	1,876
予防プラン作成件数	17	16	17	15	15	15	16	15	15	15	16	15	187
認定調査件数	0	2	5	14	13	13	12	9	7	17	25	29	146

(前年度)

介護プラン作成件数	145	147	156	156	158	161	162	161	162	155	148	148	1,859
予防プラン作成件数	15	15	16	15	15	16	17	18	19	17	16	19	198
認定調査件数	1	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	6

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)

1. サービスの質の向上に関する取り組み

【目標・計画】

第三者評価受審・アンケートの実施等

【実績】

食事・排泄・入浴等の基本的なケアや対応などは日々の朝礼や毎月の各階の会議にて話し合い、ある程度統一したケアを実践することができましたがLIFE(科学的介護推進加算)取得の準備の着手はできませんでした。また、第三者評価は義務化が外れ受審しませんでした、それに代わるものとしてのホーム独自のアンケートの実施や意見箱の設置まではできませんでした。

2. 感染症対策の実践

【目標・計画】

感染予防対策・研修の実施

【実績】

新型コロナウイルスの集団での罹患が5月に発生し、対応に迫られました。東京都の感染症予防係の訪問指導があり、感染症予防や対処法などをスタッフに周知をしました。

3. 健康管理について

【目標・計画】

医療機関との連携・検診の実施等

【実績】

毎月の内科・歯科・精神科・眼科の往診で医師とも連携し、必要に応じ他科の受診援助と年一回の町田市の健診を実施し、健康管理に努めました。

4. 事故防止・ヒヤリハットの取り組み

【目標・計画】

報告の共有と委員会の開催・振り返り等

【実績】

事故報告、ヒヤリハット報告は回覧し朝礼等でも共有しましたが、リスクマネジメント委員会の開催や振り返り等は十分にはできませんでした。

5. 日々の生活の中での取り組み・行事等の実践

【目標・計画】

役割や生活の活性化、行事等

【実績】

入居者ご自身でできることや役割を持っていただくようにして、生活の活性化につなげていくことを意識しました。感染症予防しながら、運動や活動、レクリエーション、行事等も工夫をして行い、入居者のADL・QOLの維持・向上や楽しみにつながるようにしました。実施行事：4月 桜花見 5月 端午の節句 7月 七夕(短冊) 納涼会(花火) 8月 夏祭り, 9月 敬老会, 10月 運動会, 11月 遠足, 12月 Xmas 会 年越しそば, 1月おせち 初詣 2月 節分豆まき, 3月 雛祭り 毎月 誕生会、手作り食、おやつレク等

6. 職員がやりがいを感じる職場づくり

【目標・計画】

コミュニケーション・課題や目標の共有

【実績】

毎月のユニットミーティングを通して、意見交換等を行い、課題であるコミュニケーション不足を補う運営に心がけました。各個人に合わせた研修計画の策定はできませんでしたが、オンライン研修の参加も通してサービスの維持・向上につながるようにしました。入職後の面談を定期的に行い、安心して業務にあたるようにしました。半年に一回の人事考課面談と3ヶ月に一回の面談を行い、スタッフの目標や課題、悩み等を共有することができました。職員も定着傾向となり今年度は派遣職員に頼らず、直接雇用の職員だけで運営をすることができました。

7. 地域との連携・交流

【目標・計画】

交流の再開

【実績】

感染症の流行が続き地域の住民やボランティアの交流についてはできませんでした。

8. 権利擁護と身体拘束に関する適正化の取り組み

【目標・計画】

年二回の研修実施等

【実績】

身体拘束に関する適正化検討会を3ヶ月に一回開催し、不適切なケアや虐待につながる可能性のあるケアなどについて話し合い、スタッフにも内容を周知しました。年二回の身体拘束に関する適正化・虐待防止研修を実施し適切なサービスが提供できるようにしました。虐待の芽チェックリストのアンケートの年二回の実施を継続し、集計結果をまとめてスタッフ間で確認し、改善していくための意見をまとめて掲示するなどしました。改善ができたことと、いまだ課題となっている事項があります。

9. 災害対応マニュアルや事業継続計画(BCP)の策定

【目標・計画】

当年度中に策定

【実績】

年2回の避難訓練は実施できたが、大規模災害時や深刻な事故発生時に事業の継続の為、災害対応マニュアルや事業継続計画の作成については情報収集の段階で作成ができていません。

10. 令和4年度事業収入の達成額とそれに対する評価

【目標・計画】

稼働率97%、収入99,440千円

【実績】

5月～6月にかけて新型コロナウイルスの施設内罹患、入院者もあり、上半期の稼働率は下がりましたが下半期ではほぼ満床に近い状態で運営ができて年間の稼働率は94.7%となりました。事業収入については98%と目標に近い数値に至ることができました。

令和4年度 木曽東グループホーム 収入等実績

(収入単位：千円)

項目/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	
収入予算	8,286	8,287	8,286	8,288	8,288	8,287	8,287	8,286	8,287	8,287	8,284	8,287	99,440	
収入実績	8,350	8,325	7,043	7,435	8,088	8,357	8,705	8,500	7,938	8,299	8,011	7,675	96,726	
居室数	540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	504	558	6,570	
目標稼働居室数	535	552	535	553	552	535	553	535	552	552	498	552	6,504	
稼働居室数	540	499	440	482	526	539	558	539	508	533	504	558	6,226	
空床居室数	0	59	100	76	32	1	0	1	50	25	0	0	344	
稼働率	100.00%	89.43%	81.48%	86.38%	94.27%	99.81%	100.00%	99.81%	91.04%	95.52%	100.00%	100.00%	94.76%	
年間実績	居室	1,638		1,656			1,656			1,620			6,570	
	稼働居室	1,479		1,547			1,605			1,595			6,226	
	稼働率	90.29%		93.42%			96.92%			98.46%			94.76%	
	収入 予実差額	64	38	-1243	-853	-200	70	418	214	-349	12	-273	-612	-2,714
	予算達成率	100.77%	100.46%	85.00%	89.71%	97.59%	100.84%	105.04%	102.58%	95.79%	100.14%	96.70%	92.61%	97.27%

【総括】

今年度も新型コロナウイルス感染症対策を全部署職員と協力して行ってきました。ただ残念なことに特養でクラスターが発生してしまいましたが、自分たちで検討してきた感染対策では足りないのではないかと考え、東京都感染即応支援チームに指導を受け、感染対策を強化していきました。その結果それ以降クラスターを起こすことはありませんでした。又、デイサービスも感染強化を行い職員から利用者への感染を防止することができました。

BCP 作成には着手して完成間近であり、職員が定着できる様に細やかな指導に努めました。

(目標 1) 施設の感染対策を実施します。

(実績) 引き続き新型コロナウイルス感染症の施設対応を各部署、西嶋理事長と感染対策委員会で検討を重ね、また行政の指導を受けながら実施しました。BCP 作成には各部署と連携し着手し、完成間近となりました。また令和 5 年 5 月から新型コロナウイルス感染症が第 5 類となるため、それに合わせ BCP の変更も検討し始めました。

(目標 2) デイサービスご利用者の健康管理を実施します。

(実績) 新型コロナウイルス感染症の流行が続いているため当施設でも情報収集に努め施設内に感染を持ち込まないように関係職と相談しながら、できるだけサービス提供を止めない様に感染対策に取り組みました。在宅介護が厳しいケースが増加しているなかで、できるだけ安心して在宅生活が継続できる様医療、介護連携を意識し関係職と情報共有を行いサービス提供できるように医療専門職の立場からサポートを行いました。

(目標 3) 特養ご入居者の健康管理を実施します。

(実績) 特養では、ご入居者が重度化し医療的なサポートが増加しており、また入居時点ですでに介護度が高くご入居直後から医療的サポートが必要なケースが増えているため、できるだけ早期にトラブルを予測し予防的ケアを行えるよう努めました。今年度も看取りがあり対象者に出来るだけ寄り添ったケアが出来るよう、介護職と検討を重ね医療的サポートを行ってきました。

(目標 4) 職員への指導、教育を行います。

(実績) 今年度も特に感染症対応の研修に力を入れました。大勢の職員が集合して行う研修は開催できなかったため、入職時に個別に研修を行ったり、個人指導を行ったりしました。そのため質疑応答もその時々に行い解決していくので却って早めに指導ができ、またより分かりやすいものになったと思われれます。今後は定着するためには研修方法を見直す必要があると考え、次年度に引き続き検討致します。

総務管理課（法人本部事務局）

1、経理及び本部業務

【計画】

（主なスケジュール）

(1)令和3年度決算業務、(2)監事監査、資産変更手続き、(3)令和4年度補正予算、(4)令和5年度当初予算、(5)起票処理、(6)小口現金管理、(7)各種台帳作成

【実績】

(1)令和3年度決算書作成（理事会承認：5/28、評議員会承認：6/18）、(2)監事監査、資産登記変更手続き（監事監査：5/23）、(3)令和4年度第一次補正予算（理事会承認：11/19、評議員会承認：12/17）、(4)第二次補正予算、令和5年度当初予算（理事会承認：3/14、評議員会承認：3/23）、(5)本部・財務に関する内部監査：10/13

2、給与、労務管理業務

【計画】

(1)年末調整：12月、(2)支払調書、法定調書の作成提出：1月、(3)職員定期健康診断等の実施（職員定期健康診断：8月、（夜勤業務従事者については、8、2月 年2回の実施）、(4)ストレスチェック：10～11月、(5)職員インフルエンザ予防接種：11月ごろから、(6)職員入職・退職手続き（随時）、(7)社会保険加入手続き（随時）、(8)月次勤務表作成

【実績】（月は実施月）

(1)年末調整：12月、(2)支払調書、法定調書の作成提出：1月、(3)定期健康診断の実施：9～12月（夜勤従事者については、2回目を3月に実施）、(4)ストレスチェック：11～2月、(5)職員インフルエンザ予防接種：11月、(6)職員入職・退職に伴う社会保険等各種手続き、(8)勤務表とりまとめ、(9)月次給与、賞与支給手続き、(10)勤怠管理システム、給与システムの新規導入、移行手続き

3、その他

【計画】

(1)経営の安定化に向けての取り組み

①介護人材定着に向けての取り組み、②各種経費提言活動の実施

(2)社会貢献活動

①週一回の施設周辺の清掃活動の実施

(3)その他

①総務管理課内体制の再構築の継続、②BCP（業務継続計画）の作成、③大規模修繕計画の作成

【実績】

(1)経営の安定化に向けての取り組み

①介護人材定着に向けての取り組み…

②各種経費提言活動の実施…令和4年度は物価高騰、電気料、ガス代が高騰。可能な限り節約に努めました。

(2)社会貢献活動

①週一回の施設周辺の清掃活動の実施…雨天を除き原則毎週水曜日に実施しました。

(3)その他

①総務管理課内体制の再構築の継続、

経理及び労務管理の各システムについてクラウド化に変更し、業務効率向上を図りました。

②BCP（業務継続計画）の作成、

厚労省が出している「業務継続計画（BCP）」のひな形を参考に作成を開始しました。また災害時の食料、水、その他備品の備蓄についても検討を行い、購入を開始しました。更に、第4四半期ごろからは、非常用発電機の導入についても検討を開始しました。

③大規模修繕計画の作成

今年度は他の優先順位の高い項目に着手し、未着手でした。

4、各種法令点検等

- ・避難訓練（年2回）
- ・消防設備点検（年2回）
- ・エレベーター点検（月次、計12回）
- ・建築設備定期点検（年1回）
- ・貯水槽清掃・点検（年1回）
- ・簡易専用水道検査（年1回）
- ・正面玄関自動ドア保守点検（年2回）（ケアセンター成瀬）

5、総括

今年度もここ数年課題となっている介護職員不足の解消に務めました。しかし介護業界全体で人材不足となっていることもあり、人材確保に苦慮した一年でした。前年度に比べると派遣会社の利用割合は減少し、収支面についてはプラスに影響しました。しかしながら人材不足は依然解消しておらず、対策として今年度の終わりごろから募集職種に介護補助を加えるなど、従来の条件に限らない新たな試みも開始しました。

一方、総務管理課内部では、財務システム及び、勤怠、給与システムを従来のスタンドアローンからクラウドシステムに変更し業務改善を図りました。まだ余地があるため、次年度も引き続き検討を進めて参ります。

また令和6年度よりBCP（業務継続計画）作成が義務化されます。今年度は厚労省の「業務継続ガイドライン」等を参考に作成に取り掛かりました。昨今、自然災害が増えてきており、万一災害が起こった際の業務継続の在り方は重要な課題となります。今年度取り組む中で改めて気づかされるが多々ありました。こちらも次年度引き続き着手して参ります。

最後に、少子高齢化による生産年齢人口の減少と介護サービスのニーズの増加により、今後も介護業界では働き手不足が予測されております。その対応策の一つとして、介護業界でもICTやロボットの導入による生産性向上への取り組みが推奨されております。更に労働環境についても各種法改正等が行われております。

今後も各種変化に対応しつつ、総務管理課としてより良いサービスを提供するための土台作りに邁進して参ります。今年度はこれら変化を意識し、試行錯誤しながら取り組んだ一年でした。

令和4年度 避難訓練・建物点検等実施一覧表

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数合計
避難訓練						9/16						3/17	2
総合訓練					7/25						2/27		2
消防設備点検					7/25						2/27		2
ボイラー点検					2/10								1
建築設備定期点検 (特定建築物/ 防火設備含む)								10/14					1
水質検査	5/25												1
受水槽・汚水槽 清掃・点検	4/17												1
エレベーター点検	4/19	5/17	6/21	7/19	8/16	9/20	10/18	11/15	12/20	1/17	2/21	3/14	12
電気設備点検		5/16		7/8		9/9		11/9		1/23		3/29	6
自動ドア保守 点検				7/14						1/11			2

※上表の日付は、各項目の実施日を表しています。

令和4年度 各種会議・委員会の実施状況

1、理事会(計3回)

開催日	議 題 他
5月28日	第1号議案 理事長の業務執行状況の報告
	第2号議案 令和3年度事業報告の件
	第3号議案 令和3年度決算報告及び監査報告の件
	第4号議案 就業規則の一部改定の件
	第5号議案 定時評議員会に関する招集事項決定の件
11月19日	第1号議案 理事長の業務執行状況の報告
	第2号議案 短期借入金更新の件
	第3号議案 令和4年度第一次補正予算の件
	第4号議案 認知症対応型通所介護事業休止延長の件
	第5号議案 特別養護老人ホーム・暖家管理者変更(R2年度変更時)の件
	第6号議案 特別養護老人ホーム・暖家管理者変更の件
	第7号議案 就業規則の一部改定の件
	第8号議案 経理規則の一部改定の件
	第9号議案 定時評議員会に関する招集事項決定の件
3月14日 決議省略	第1号議案 令和4年度第2次補正予算の件
	第2号議案 令和5年度事業計画の件
	第3号議案 令和5年度当初予算の件
	第4号議案 評議員会の招集事項の件

2、評議員会(計3回)

開催日	議 題 他
6月18日	第1号議案 理事長の業務執行状況の報告
	第2号議案 令和3年度事業報告の件
	第3号議案 令和3年度決算報告及び監査報告の件
	第4号議案 就業規則の一部改定の件
12月17日	第1号議案 理事長の業務執行の報告
	第2号議案 短期借入金更新の件
	第3号議案 令和4年度第一次補正予算の件
	第4号議案 認知症対応型通所介護事業休止延長の件
	第5号議案 特別養護老人ホーム・暖家管理者変更(R2年度変更時)の件
	第6号議案 特別養護老人ホーム・暖家管理者変更の件
	第7号議案 就業規則の一部改定の件
	第8号議案 経理規程の一部改定の件
3月23日 決議省略	第1号議案 令和4年度第2次補正予算の件
	第2号議案 令和5年度事業計画の件
	第3号議案 令和5年度当初予算の件

3、運営委員会(計12回)

開催日	議 題 他
4月28日	・理事長あいさつ
	・令和4年3月度収支報告
	・令和3年度事業報告について
5月26日	・理事長あいさつ
	・令和3年決算及び令和4年4月度収支報告
	・令和2年度決算について
	・令和3年収支報告
6月23日	・理事長あいさつ
	・令和3年5月度収支報告
	・夏季手当及び処遇改善の支給について
7月28日	・理事長挨拶
	・令和3年6月度収支報告
	・本会ホームページのリニューアルについて
8月25日	・理事長挨拶
	・7月度収支報告
	・避難訓練実施の日程調整
	・BCP(自然災害)作成の件 ・令和4年度上半期人事考課面談の件
9月29日	・理事長挨拶
	・8月度収支報告
	・人事について
	・最低賃金引上げに伴う労働条件通知書の差し替え
	・勤怠・給与システムの更新について
	・BCP(自然災害)作成の件 ・令和4年度事業計画に関する上半期総括提出依頼の件
10月27日	・理事長挨拶
	・9月度収支報告
	・上半期事業報告
	・ケアマネ人事について
	・勤怠システムの運用日程について
11月24日	・10月度収支報告
	・年賀状の件
	・年未年始の営業について
	・冬期手当の支給について
12月22日	・理事長挨拶
	・11月度収支報告
	・アルコール検知器使用による運転前後の酒気及び確認について
1月26日	・理事長挨拶
	・12月度収支報告
	・次年度36協定締結について
	・令和5年度事業計画案について
2月24日	・理事長挨拶
	・1月度収支報告
	・下半期人事考課について
	・令和5年度事業計画案について
	・避難訓練日程調整 ・令和5年度有期職員雇用契約書の更新について
3月23日	・理事長挨拶
	・2月度収支報告
	・令和5年度当初予算案について
	・災害時協定アンケート他について
	・令和5年度人事について ・処遇改善手当について

4、感染対策委員会(計10回)

開催日	議 題 他
4月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
5月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
8月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
9月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
11月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等
1月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・政府対応確認 ・当面の対策や今後に備えた対応等
2月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・当面の対策や今後に備えた対応等 ・政府対応確認
3月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行概況 ・施設内感染状況 ・施設内対応 ・新型コロナ感染症対応緩和について ・政府対応確認

5、広報委員会(計8回)

開催日	議 題 他
4月1日	・けあなる40号発行について
5月6日	・けあなる40号校正
7月8日	・けあなる41号発行について
8月5日	・けあなる41号校正
10月7日	・けあなる42号発行について
11月4日	・けあなる42号校正
1月6日	・けあなる43号発行について
2月3日	・けあなる42号校正

6、研修委員会(計12回)

開催日	議 題 他
4月25日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
5月23日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
6月27日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
7月25日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
8月29日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
9月19日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…令和3年度研修について
10月24日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…今後の研修について
11月21日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…今年度の研修の確認他
12月19日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…基本研修について
1月30日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…基本研修について
2月27日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…基本研修について
3月27日	・報告事項…研修実施状況 ・協議事項…基本研修について

7、衛生委員会(計12回)

開催日	議 題 他
4月28日	・巡視報告 ・その他
5月26日	・巡視報告 ・その他
6月23日	・巡視報告 ・その他
7月28日	・巡視報告 ・その他
8月25日	・巡視報告 ・職員定期健康診断について ・ストレスチェックについて
9月29日	・巡視報告 ・職員定期健康診断について ・ストレスチェックについて
10月28日	・巡視報告 ・職員定期健康診断について ・ストレスチェックについて
11月24日	・巡視報告 ・職員定期健康診断について ・ストレスチェックについて
12月22日	・巡視報告 ・職員定期健康診断について・ストレスチェックのアンケート配布について
1月27日	・巡視報告 ・職員定期健康診断の報告 ・ストレスチェックの報告
2月24日	・巡視報告 ・その他
3月23日	・巡視報告 ・職員定期健康診断について ・ストレスチェックについて

8、給食委員会(計12回)

開催日	議 題 他
4月4日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
5月2日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
6月6日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
7月4日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
8月1日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
9月5日	・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理

10月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
11月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
12月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
1月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
2月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理
3月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署の報告 ・検食結果 ・入居者栄養管理

9, 職員研修

(1)内部研修開催実績

①「施設内研修」

デイサービスの主任及び、グループホームのホーム長が講師となり3回実施致しました。

日付	講師	研修内容
6月15日	デイ主任	記録の意義と書き方
11月18日	グループホーム長	認知症ケア
2月22日	デイ主任	虐待防止研修

②基本研修

新たに入社した職員向けの研修。法人理念及び、基本テーマを取り扱った研修。

日付	講師	研修内容
4月26日	理事長	創和会の創設の経緯、及び理念について

(2)外部研修職員実績(リモートでの参加含む)

日付	職種	研修内容、テーマ
4月26日	HS職員	BCP研修
4月26日	総務職員	BCP研修
5月2日	CM職員	2022年度第一回認定調査員新規研修
5月18日～7月21日	CM職員	相談援助研修
5月23日	CM職員	介護基礎研修 接遇・マナー研修
5月26日	CM職員	ケアマネ連絡会 第一回研修会
6月23日	HS職員	高齢者の権利擁護を考える
6月24日	総務職員	財務会計システム 日常処理編
7月6日	HS職員	介護中上級研修「介護過程の展開」
7月26日	CM職員	言語聴覚士を知ろう
7月27日	CM職員	2022年度関係機関向け成年後見制度学習会
7月28日	CM職員	ケアマネジャー連絡会
8月18日	CM職員	その人らしい日常生活を支援する
8月29日	GH職員	介護現場のリスクマネジメント
9月5日	HS職員	障害者虐待防止・権利擁護研修
9月12日	栄養士	東京都高齢者福祉施設協議会栄養ケア・マネジメント研修会
9月22日	総務職員	安全運転者管理者講習
9月22日	GH職員	虐待にならない為の支援とは
9月22日	HS職員	養介護施設従事者等による 高齢者虐待防止
9月29日	CM職員	町田市ケアマネジャー連絡会
10月5日	CM職員	認定調査員フォローアップ研修
10月6日	GH職員	褒めるを通じてチーム力UP
10月7日	特養職員	褒めるを通じてチーム力UP

10月25日～12月1日	CM職員	東京都介護支援専門員専門研修課程Ⅱ
11月16日	HS職員	高齢者虐待防止研修
11月16日	CM職員	令和4年度介護サービス事業管理者高齢者権利擁護研修
11月16日	DS職員	令和4年度権利擁護研修「高齢者虐待防止研修」
11月22日	CM職員	南圏域主任介護支援専門員協議会
11月22日	CM職員	適切なケアマネジメント手法
11月24日	CM職員	町田市ケアマネジャー連絡会
11月29日	GH職員	こころは生きている 本当に正しい認知症ケアとは
12月6日	GH職員	メンタルヘルス研修
12月12日	CM職員	2022年度ケアマネージャー向け住宅改修研修
12月19日～3月3日	総務職員	会計実務研修会(決算)
1月20日～3月31日	総務職員	令和4年度介護現場におけるハラスメント対策説明会
1月23日	CM職員	町田市要介護認定調査員現任研修
1月25日～3月25日	CM職員	令和4年度第Ⅱ期東京都主任介護支援専門員更新研修
1月26日	CM職員	病院と地域でつなぐ患者と家族の意思決定
2月1日	看護職員	高齢者の結核対策
2月15日	CM職員	事例から学ぶ成年後見人制度
2月20日	CM職員	リ・アセス統合を学ぶ
2月28日	CM職員	ICTの活用 現場における介護ロボットの利用促進
3月10日	総務職員	町田市災害時要配慮者二次避難施設調整会議
3月23日	CM職員	町田市ケアマネジャー連絡会
3月7日	CM職員	2022年度第4回福祉施設職員研修会兼町田市福祉サービス苦情調整事業福祉施設職員向け研修

※上記表中、「CM」…ケアマネジメントセンター、「HS」…ヘルプステーション、「GH」…グループホーム、の略称です。

10, 施設内事故発生状況

発生日	種類/行為者	受傷者/破損物品	事故内容
4月3日	利用者	利用者本人	骨折
4月21日	乗車中	DS職員	接触/対物
5月8日	利用者	利用者本人	転倒
5月31日	乗車中	DS職員	接触/対物
6月1日	利用者	利用者本人	転倒
6月6日	利用者	利用者本人	誤飲
6月14日	HS職員	浴室/ガラス棚	破損
6月27日	乗車中	DS職員	接触/対物
6月29日	GHスタッフ	利用者本人	誤薬
7月2日	利用者	利用者本人	転倒
7月3日	利用者	利用者本人	転倒
7月6日	乗車中	GH職員	接触/対物
7月7日	利用者	利用者本人	転倒
7月7日	HS職員	食器	破損
7月9日	利用者	利用者本人	転倒
7月28日	利用者	利用者本人	転倒
7月29日	利用者	利用者本人	転倒
7月29日	利用者	浴室/取っ手	物損
8月3日	HS職員	利用者本人	服薬量違い
9月21日	利用者	利用者本人	誤飲
9月24日	利用者	利用者本人	転倒
9月24日	乗車中	DS職員	接触/対物
9月26日	HS職員	利用者本人	訪問忘れ

発生日	種類/行為者	受傷者/破損物品	事故内容
10月2日	HS職員	利用者本人	服薬忘れ
10月6日	利用者	利用者本人	転倒
10月18日	利用者	利用者本人	転倒
11月15日	乗車中	HS職員	接触/対物
11月30日	HS職員	利用者本人	訪問時間誤り
12月10日	不明	利用者本人	物品紛失
12月23日	利用者	利用者本人	転倒
12月28日	利用者	利用者本人	感染
1月5日	利用者	利用者本人	転倒
1月17日	HS職員	利用者本人	誤請求
1月20日	特養職員	利用者本人	誤薬
2月7日	利用者	利用者本人	転倒